


ふるさと納税を活用して地域の飲食店を「こども食堂化」する、街ごとこども食堂プロジェクト

取組開始時期	2020年 4月1日	取組の カテゴリ	児童福祉	応募部門 (○を付ける)	○ PF会員間連携部門	一般部門
1. 団体名	Gigi株式会社	2. 連携先の の団体	◎茨城県境町			
3. 取組 目的	地域の飲食店を起点に、こどもの居場所をつくり、まちの未来を育む			4. 関連する ゴール		

5. 取組経緯

茨城県境町、ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を運営する株式会社トラストバンクと協定を結び、人にごちそうできるサービス「ごちめし」およびふるさと納税を活用して、新型コロナウイルスの影響を受けている地域の飲食店の食事を子どもたちに無料で提供する「街ごとこども食堂プロジェクト」を運営しています。（「ごちめし」は飲食店の導入手数料不要の、飲食店のメニューをインターネットで贈ることのできるサービス）

6. 取組概要（100字以内） ※1次選考にて、投票ページに掲載します

自治体が運営するこども食堂。
運営資金には、全国で初めて「ふるさと納税（ガバメントクラウドファンディング）」への寄付金の使い道として、「ごちめし」の仕組みを活用。

街ごとこども食堂プロジェクト

ふるさと納税を活用して
地域の飲食店を「こども食堂」に



Gigi Inc.

取組のポイント（3つの視点）

地方創生SDGsの視点

- ・自治体：こども支援の施策を手間なく実現しながら、まちの飲食店の支援につながる
- ・飲食店：売上向上に繋がり、導入に際して登録料などの負担がなく、今あるメニューで参加でき、参加しやすい。

ステークホルダーとの連携

<従来のこども食堂>
公共のスペースを使用してボランティアが寄付金で運営

↓
<街ごとこども食堂>
ふるさと納税を財源に地域の飲食店を利用する仕組み

モデル性・波及性

人に電子チケットを贈ることでごちそうできるサービス
「ごちめし」とふるさと納税を活用して、新型コロナウイルスの影響を受けている地域の飲食店の食事を子どもたちに無料で提供する「街ごとこども食堂プロジェクト」を全国の自治体に広げていくことが可能。

7.取組詳細（取組内容の詳細及び取組によって得られた成果、今後の方向性等）

こども食堂 全体図

